

お庭の落ち葉、雑草を
土に還そう！

ガーデンバッグ使用方法

ガーデンバッグ © 価格 14,800 円（税込）／直径 60cm× 高さ 57cm／発酵促進材（腐葉土・米ぬか・炭）付き

① 落ち葉・雑草・枯れ草を袋に詰め込みます。

※落ち葉や枯れ草を入れたら、水を同時に入れて中まで充分に湿らせてください。



落ち葉



雑草



② 「完熟腐葉土」「米ぬか」「竹炭」をガーデンバッグに入れてください。

※「腐葉土」は発酵する菌の元、「米ぬか」は菌を増やすためのエサ、
「炭」は発酵菌が増えたときの住まいになります。



腐葉土



米ぬか



炭



資材は、3袋にわけて詰めてあります。
最初に落ち葉や雑草を詰めたときに、
1/3 程度までの量であれば、1袋ずつ。
2/3 程度までであれば2袋入れてください。



③ ガーデンバッグの中を混ぜ
手で押し固めて
たっぷり水を掛けます。



落ち葉・雑草・
煙の残さなど
追加してOK!

④ 虫が入らないように、蓋を開けて

あとは土の上に置くだけでOKです。



メッシュ ↑ を通過
微生物

※ ガーデンバッグを土の
上に置くことで、土中
の微生物がメッシュの
網目をとって、バッグ
の中に入ってきます。
土着の微生物が増える
ことで、発酵・分解が
すすみやすい環境に
なります。

⑤ 腐葉土ができあがったら使用してください。



土壌改良・水はけ改善に、
雑草の多い時期は防草材として

《ポイント》

- 乾燥しないよう注意してください。
※設置1カ月程度はできるだけ毎日水を掛けてください。
- 土に還るまでの日数は、
時期にもよりますが、半年から1年です。

《使用上の注意》

- 水分量の多い生ゴミは「腐敗」の
原因となりますので入れないでください。
- 火の近くに置かないでください。
- ファスナーに土がついて動きにくい場合は、
水で洗い流してから使用してください。